

引き裂かれた
全ての人があもどるまで

拉致問題は 終わらない

映画

めぐみ

—引き裂かれた家族の30年

—上映会—

令和8年

1月22日(木)

14時～16時(13時15分開場)

神奈川県立
地球市民かながわプラザ
(あーすぶらざ)5階 映像ホール
(横浜市栄区小菅ケ谷1-2-1)



Abduction The Megumi Yokota Story (2006年 サンフレンズコ アジアン・アメリカン国際映画祭 最優秀ドキュメンタリー賞受賞
2006年 サンフレンズコ アジアン・アメリカン国際映画祭 最優秀審査員賞受賞)

A film by Patty Kim and Chris Sheridan Directed by Patty Kim and Chris Sheridan With Shigeru Yokota Sakie Yokota Terusaki Masumoto
Written and Produced by Patty Kim and Chris Sheridan Executive Producer Jane Campion Associate Producer Yuko Kawabe Story Consultant Laurie McClellan
Director of Photography / Editor Chris Sheridan Composer Shoji Kameda A safari media film in association with BBC and with the assistance of Fuji TV ©safari media 2006

※2020年制作の映画「めぐみへの誓い」とは異なりますので御注意ください

申込
不要

入場
無料

先着順
定員120名

YouTubeでもご覧いただけます

ライブ配信後、
1月24日(土) 24:00まで視聴可能

—YouTube 拉致問題対策本部公式動画チャンネル—
<https://www.youtube.com/c/rachitaichannel>



1970年代から1980年代にかけて多くの日本人が北朝鮮に拉致され、その多くがまだ戻ってきていません。
拉致問題とは 北朝鮮による拉致問題全般については、政府拉致問題対策本部「北朝鮮による拉致問題」HPをご覧ください。

<https://www.rachi.go.jp/index.html> 拉致問題 検索



プログラム

- ▶開会あいさつ
- ▶政府の取組説明(内閣官房拉致問題対策本部事務局)
- ▶映画「めぐみー引き裂かれた家族の30年」上映

ストーリー

1977年11月15日朝、いつものように学校へ出かけた、当時13歳、中学1年生の女の子が、夕方、学校からの帰宅途中に突然姿を消しました。

横田さんご一家の平和だった日々は、その瞬間から一変し、あらゆる事態を想像しながら、無事を祈り、帰ってこない娘めぐみさんを捜し続けることになりました。

その実態が〈北朝鮮による拉致事件〉という途方もないものとは思いもしないで…

それから30年—。怒りや悲しみに包まれながらも、めぐみさんのご両親はめぐみさんの生存を信じ、めぐみさんを取り戻すための果てしない闘いの日々が続いているのです。

その凛々しくも強く懸命な姿は多くの人の共感を呼び、日本政府だけでなく、多くの国を動かすまでになりました。この映画では、その様子が克明に描かれています。

(政府拉致問題対策本部HPより)



©Safari media LLC2006

申込不要

入場無料

先着順／定員120名

会場案内・交通アクセス

**神奈川県立
地球市民かながわプラザ
(あーすぶらざ)5階 映像ホール**
(横浜市栄区小菅ヶ谷1-2-1)

- ・電車でお越しの場合/JR根岸線本郷台駅から徒歩3分
- ・バスでお越しの場合/地球市民プラザ前、または本郷台駅前下車(神奈川中央交通バス・江ノ電バス)

詳細は、あーすぶらざHPへ



中止や変更の場合は、
あーすぶらざHPにてお知らせします

お問合せ先

神奈川県立地球市民かながわプラザ
(指定管理者:公益社団法人青年海外協力協会)

TEL 045-896-2121

<問い合わせ時間>

9:00~17:00 ※祝日を除く月曜及び年末年始休館

